

がんばろう、日本

できることから始めよう

3月11日に起きた東北関東大震災において、被災された方々や九州にいても関連のある方々には、心よりお見舞い申し上げます。また一日も早い復旧をお祈りいたします。

九州地方はこの震災の直接的な被害はなかったのですが、時間の経過とともにいろいろな面で影響が出ています。私も建設業界においても、電線、ケーブル、配管類、温水器など、工事に必要な材料や商品の入手が困難になりつつあります。

いろいろな問題は日々あるのですが、できることからやろうということで、私たちができることとは何かを考えてみました。



できること その1

仕事をがんばろう がんばって納税しよう

何かと自粛する雰囲気が蔓延していますが、被害を受けていない私たちができることは、自分たちのパフォーマンスを上げて、できない人たちのためにがんばることだと思います。

日常業務を、今まで以上に真剣にする、今まで以上に丁寧にする（効率を考えた上で）。今まで以上に喜ばれることを真剣に考えることだと思います。税金の使われ方には賛否両論あると思いますが、日本の財政が借金に頼っている上でこの大災害、財源がさらに足りない状況は明らかです。がんばって仕事して、業績を上げて納税しましょう。

消費税を上げるよりも、企業が業績を上げる方が多くの人のためになると思います

歳入のうち法人税収入は、年々下がっています。企業の業績（特に中小企業）が下がることによって、法人税収入は下がっているのです。このまま行くと、消費税が上がる可能性は高くなります。消費税が上がると、被災された方々はとくに日々の買い物に困る人がたくさん出てくると思います。企業が業績を上げて、法人税をたくさん納めて、消費税になるべく頼らないような仕組みにすることの方が、多くの人の助けになり、国のためにもなるのではないのでしょうか。がんばって仕事をして業績を上げて納税することこそ社会貢献。目立たないけど、大きな貢献だと思っています。

できること その2

節約しよう

みんなで分け合えば、できること。

12ロール → 1,000人分

10リットル → 4人

1斤 → 1家族分

1本 → 10人分

5kg → 120人分

1個 → 100人

食品、日用品の買いすぎをお控えください。分け合う気持ち大切に。

—2011 東北地方太平洋沖地震—

設備工事の立場で考えると、節約とは、省エネのことになります。省エネは、以前は経済的な面から語られることが多かったのですが、これからは社会貢献につながります。



株式会社武生テック

電気、水道設備のエキスパート

TAKEO TEC

ホームページ

TEL 0972-42-0336

FAX 0972-42-1923

Email takeotec@saiki.tv

<http://www.takeotec.com>

facebookって？



今回は、facebookについて取り上げます。
最近いろいろな人から(といっても2人ですが)、facebookしませんかと誘われました。
少しずつ浸透してきているような気がします。
ある程度親しくて、影響力のある人から誘われたら、facebookに入ってしまうという人は、多いのではないかと思います。なぜなら、私も入ってしまったからです。

ご存じない方のために簡単に説明します。ソーシャルネットワークと
いって、ネット上に自分のデータを登録して、共通の趣味や仕事などの
交流をしましょうというネットワークのことです。いろいろなソーシャル
ネットワークがあるのですが、日本では、このfacebookに登録する人が
増えています。原則実名で登録し、顔写真も見せることができます。プ
ライバシーの問題もありつつ、その人本人とコミュニケーションがとれる
ので、かえって安心感があるというのが、私としては魅力なのかなと思
います。

ほかのソーシャルネットワークと違うところは、ビジネスとしての登録も
できること。ホームページで自社の情報を出すこともできますが、
facebookで出してもいいかもと、最近私は思っています。

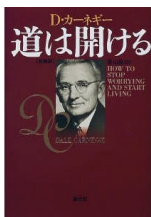
たとえば、同窓会。facebookを通じて、友達に連絡を取れば、日本
だけでなく、世界中にいる自分の友達に簡単に連絡することができるし、
個別に交流することもできます。

気をつけなければいけないのは、友達には自分の情報が見えてしま
うことです。自分の個人情報の、出して良い情報か、そうでないかの基
準は明確にしておいた方がよいのではと、使っていて思いました。

武生の本棚

『道は開ける』

デール・カーネギー著



有名な本なので、ご存じの方も多いと思いますが、何度でも読む価
値のある本だと思います。特にこの時期、これから先どうすればいいの
か、と思うときにも助けになるのではと思い、選びました。

『悩みに対処する方法を知らないビジネスマンは早死にする』という
ショッキングなテーマから始まるこの本は、悩みに対処する方法をわか
りやすく、優しく教えてくれています。

私が好きな箇所は、最初の方に出てくる、砂時計のたとえ話です。

仕事においても、あるいは災害などの突発的な状況においても、考え
の整理がつかないときは、あれもこれもしないといけなく考えがちで
す。ある程度把握できれば、同時進行で二つか三つのことをできるの
でしょうが、精神衛生を保つ面だけでなく、本当に効率を考えるならば、
「一度に行うことは一つだけ」ということを心がけた方がよいということ
をわかりやすく伝えていきます。

コラム

省エネは日本国民のテーマ

計画停電の影響で、関東地方は節電の意識が高まっています。西日本の電気の周波数が60ヘルツで、関東地方が50ヘルツであることから、九州地方で節電しても、それほど大きな効果は見込めませんが、被害がなくてもいろいろな影響が出てくると考えられますので、省エネについて考えることは無駄にはなりません。



太陽光発電も社会貢献に

九州地方でも計画停電?!

九州地方でも、鹿児島県の川内原発が再開しないこと
になるかもしれないということで、もし原子力発電所が稼働し
ないとすると、この夏は、九州地方でも計画停電が始まる
かもしれないという心配があります。

発電量の基準は、電気を最大どれくらい使うかによって決
められます。多くの人が多くの電気製品を同じ時間帯に使
うと、電力量が最大になります。この最大電力量が基準で
す。どうということかという、電気をあまり使っていない時
間帯に、節電しても、最大電力量には影響しないので、効果
は少ないのです。たとえば、朝起きて、炊飯器のスイッチが
入り、電子レンジを使用し、オーブントースターを使い、洗濯
機を廻し、エアコンを付け、ドライヤーを使ったとしたら、一
気に電力量が上昇します。朝は各家庭の電気をを使う機会
は多いでしょうから、電力需要が増えます。そうすると、昨
日の夜、節電していたとしても、その節電効果は意味をな
さなくなります。それぞれの家庭で電気の使用量の山を整
えることが重要です。つまり、電気を使うときと使わない
ときの差をなるべく小さくするというのが、重要なのです。
ただし、一方で通常電力量を抑えておくことも大切です。そ
の点で考えると、照明のランプをこの際LEDに変えてしま
うことは、効果が大きいと思います。



LED照明
扱っています。

株式会社武生テック

電気、水道設備のエキスパート

TAKEO TEC ホームページ

TEL 0972-42-0336

FAX 0972-42-1923

Email takeotec@saiki.tv

<http://www.takeotec.com>

